

# 調布市消防団 広報誌

CVFBB CHOFU CITY VOLUNTEER FIRE BRIGADE  
 令和4年(2022年)1月9日 通算第13号

第13号



発行/調布市消防団事務局 東京都調布市小島町2-33-1 文化会館たづくり西館3階 総合防災安全課内 TEL.042-481-7348



## 調布市消防団長 小津浩彦

新年あけましておめでとうです。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より調布市消防団の活動に御理解と御協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年の活動を振り返りますと、令和3年7月から9月にかけて行われた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に際し、消防署と連携した消防特別警戒を通じて、安全な大会運営を影で支える活動に従事しました。また、火災対応以外にも8月15日に市土砂災害警戒情報が発表された時には対象地域の市民の方に向けてポンプ車による広報活動を行うなど、地域に根差した活動を行いました。日頃から消防団活動に従事している団員の皆様や活動を支えていただいている御家族の皆様にも改めてこの場を通じて御礼を申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながらも、いつ起こるか分からない災害に備え、感染防止対策に留意しつつ、各種訓練を続けて参りました。特に、自然水利を利用することを想定した多摩川放水訓練や河川の氾濫等を想定した総合水防訓練などを多くの実動訓練を実施できたことは、消防団の即時対応能力を維持・向上させるために有用な訓練でありました。

我々消防団は、調布市民の安全・安心を念頭におき、消火活動をはじめ、消防・防災に関する知識や技術を高め、火災発生時にもとより、地震や風水害といった大規模災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、消防団員全員が一丸となって邁進する所存です。消防署を始めとする関係機関の皆様により、一層の連携強化に御協力を賜りながら、今後も「郷土愛護」の精神のもと、より地域に根差した消防団を目指して参りたいと存じます。

結びに、市民の皆様におかれましては、調布市消防団へのより一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。とともに、皆様の今年一年が、より佳き年になることに加え、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を心より御祈念いたしました。新年の挨拶とさせていただきます。

## CONTENTS

- 第6分団紹介&インタビュー — P2
- 調布市消防団の訓練の紹介 — P3
- 令和4年 行事予定 — P4
- 東京消防庁消防總監賞を受賞 — P4
- 令和3年度東京都消防褒賞を受賞 — P4

調布市消防団は、本団及び15個分団体制で構成されており、普段は自営業やサラリーマンなどの生業を営みながら、消防団活動を行っています。団員は、火災や河川の氾濫、地震などの災害時に市民の皆様のお安全・安心を守るために、日夜訓練・活動に取り組んでいます。

# 第6分団紹介 & インタビュー

調布市の各地域を担当する分団の紹介&インタビューです。第8号から1分団ずつ、活動写真と消防団員の皆さんへのインタビューを紹介していきます。



分団長 鮎川有祐さん

Q1 消防団に入団したきっかけを教えてください。

**A** 当時4階に住んでいた際に階下で火災が発生し、妊娠中の妻が逃げ遅れたのですが、消防署、消防団の皆様の迅速な対応により無事救助されたことがありました。消防団の皆様とは日頃からお付き合いがありましたが、最前線で活躍をし、市民の生命、財産を守ろうという、普段とは全く違う姿を目の当たりにし、自分自身も少しでも役に立てる活動をしたと思い入団をさせていただきました。



Q2 消防団としての地域での活動を教えてください。

**A** 火災時の消火活動や、災害時における避難誘導、救助活動が主な活動になります。こうした有事に備え様々な訓練や火災予防運動を行っております。また、地域の夏祭りや秋祭り、調布市花火大会などで警備活動もしています。地域の小学校から依頼があれば出前授業のようなこともしています。

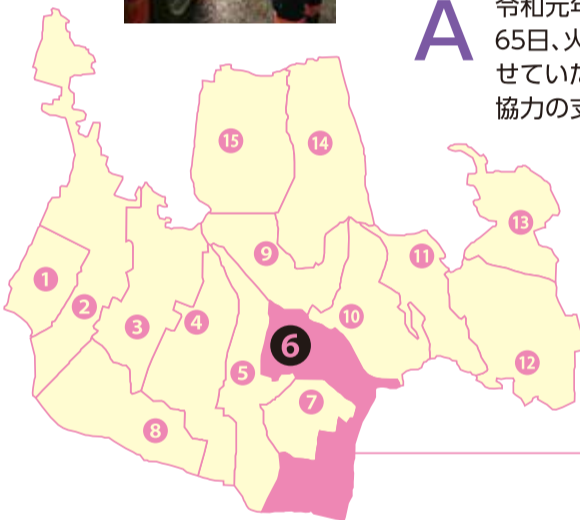
Q3 消防団に入団して、ご自身に変化はありましたか。

**A** 消防団に入団して16年目ですが、この間多くの仲間、先輩、後輩、地域の方々を知り合うことができました。個性豊かで魅力的な方々とお付き合いの中で自分自身も多くの刺激と学びを得ました。自分自身が成長できたかはわかりませんが、消防団に入団していなければ決して得ることができなかった貴重な財産を得ることができました。



Q4 地域、そして市民の皆さんにどんなことを伝えたいですか。

**A** 調布市には15の分団があり、それぞれの地域で活動をしています。出来ることは限られているかもしれませんが、全ての分団が地域の安全と市民が安心して暮らせるまちを目指して活動をしています。このような団体がそれぞれの地域にあるということだけでも知っていただくと嬉しいです。



## 第6分団 担当地域

国領1丁目・2丁目一部・3丁目一部・4丁目一部・5丁目一部・7丁目一部・8丁目一部・染地2丁目一部・3丁目一部・八雲台1丁目一部・2丁目一部・多摩川河川敷一部



団員 佐藤裕介さん

Q1 消防団に入団したきっかけを教えてください。

**A** 地元で活躍している先輩や同級生からのお誘いいただき入団しました。当初入団には仕事の兼ね合い等の不安がありましたが、地元で店を構える以上少しでも役に立てればと思い決めました。

Q2 消防団の活動について教えてください

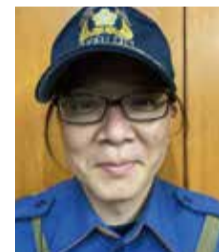
**A** 火災時の消防活動や補助を行います。火災を未然に防ぐため、意識を持ってもらうために火災予防としての巡回等も行います。また、お祭りや花火大会等大きなイベント時にも警戒として参加をしています。

Q3 日々の消防団活動をどのように感じていますか

**A** 消防団に参加するようになり、格段に地元への愛着が増しました。出来ることは多くはありませんが、誰かの生活の安心へとつながると考えると、とても誇りを持つことができます。

Q4 消防団活動中に印象に残っていることはありますか

**A** 実際に火災の現場に行った時になります。昔から知っているところが被害にあってしまうというシーンは忘れられませんし、二度と起こって欲しくないと考えています。



火災消火活動に向けた訓練

## 消防団の活動内容とは？

消防団は各種訓練を行いながら、災害に備えて研鑽を行っています。

- ① 消防団員は、自営業やサラリーマンなどの生業を営みながら活動しています。
- ② 消防団は、災害に備え、各種訓練・研修・警戒活動を行っています。
- ③ 消防団は、同じ志を持つ仲間と地域に密着した活動をしています。



令和3年度調布市消防団任命式

# 調布市消防団の訓練

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、災害・火災等から市民の安全・安心を守るために、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで様々な訓練を実施しています。今年度、実施した主な訓練は次のとおりです。

## 5月上旬 基本操法訓練

消防基本操法技術を習熟するとともに、団員の体力及び気力を錬成し消防活動に万全を期することを目的に実施しました。(会場 消防大学校)



## 7月～11月 上級救命講習

消防ポンプ車に搭載しているAEDの活用も含め、より高度な応急救護技術を習得することを目的に実施しました。



## 7月～11月 多摩川放水訓練

自然水利からの吸水を想定するとともに、放水技術の維持・向上を図ることを目的として実施しました。(会場 多摩川河川敷)



## 5月下旬 総合水防訓練

台風や集中豪雨などの出水期に備え、水防活動態勢に万全を期することを目的に15個分団が一堂に会した実践的な訓練を実施しました。(会場 多摩川河川敷)



## 10月 総合防災訓練

震災に備え、災害時の迅速な応急活動態勢を整えることを目的として、遠隔市などと連携した訓練を実施しました。(会場 多摩川河川敷)



倒壊した模擬建物からの救助訓練の様子

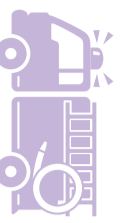


## 7月 交通安全講習会

公務中の交通事故を未然に防止し、交通事故の恐ろしさを再認識するとともに、安全運転の知識及び技能を習得することを目的として実施しました。



調布警察署の講師による講習会



## 令和4年の主な予定

- 1月9日 出初式
  - 1月下旬 文化財防火演習
  - 2月13日 消防ポンプ車操縦技能講習会
  - 3月1日 機械器具特別点検
  - 3月1～7日 春の火災予防運動・警戒
  - 4月1日 消防団任命式
  - 4月 機関員訓練・規律訓練
  - 4月23日 防災教育の日
  - 5月中旬 総合水防訓練
  - 9月下旬 北多摩地区消防大会
  - 10月中旬 総合防災訓練
  - 11月9～15日 秋の火災予防運動・警戒
  - 12月下旬 歳末特別警戒
- ほか、地域の防災訓練や催事等にも参加しています。  
 (予定は変更される場合があります。各行事の詳細は消防団事務局までお問い合わせください。)

## 東京消防庁消防総監賞を受賞



中原消防署長 小津団長 長友市長

調布市消防団が、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の競技会場である東京スタジアムや武蔵野の森スポーツプラザで消防署と連携した消防特別警戒に従事した功績に対して東京消防庁消防総監賞を受賞しました。

## 令和3年度東京都消防褒賞を受賞



小川第10分団長 野口第1分団長

調布市消防団が令和3年度東京都消防褒賞を受賞しました。また、第1分団野口分団長と第10分団小川分団長も同賞を個人受賞しました。  
 この賞は、地域住民の生命・財産を守るため、長年従事している消防団と消防団員の功績を称えることを目的として、その功績が顕著である消防団と団員に授与されるものです。



小津団長 熊澤副団長



## 消防団員募集

調布市消防団と地域みなさまがあなたの力を待ち望んでいます!

**入団資格**  
 調布市に居住又は勤務しており、  
 年齢18歳以上の健康な方

■お問い合わせ  
**調布市消防団事務局**  
 (調布市役所総合防災安全課内)  
**☎042-481-7348**

## 調布市消防団 応援事業



調布市消防団の団員と、その御家族を応援して頂ける **お店を募集します。**

地域防災の要である消防団員とその活動を支えている御家族を応援するため、調布市では「調布市消防団応援事業」を行っています。市内事業所等の皆様に、ぜひ、「消防団応援の店」として御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

◆お申込み先 調布市地域情報ポータルサイト「ちょうふどっとこむ」  
 ちょうふどっとこむ事務所 TEL.042-487-4282

◆お問い合わせ先 調布市総合防災安全課 ☎042-481-7348

## 防災・安全情報メールに登録を!

登録されたパソコンや携帯電話に下記の情報が配信されます。

- 市からのお知らせ
- 気象情報
- 地震情報
- 災害情報
- 防犯情報

◆登録方法 下記アドレスまたは右のQRコードに空メールを送信して下さい。  
**c-bousai@sg-m.jp**  
 問い合わせ: 調布市総合防災安全課 042-481-7346



## 東京消防庁 公式アプリ

無料

詳しくは、東京消防庁ホームページをご覧ください。

東京消防庁アプリ 検索



ダウンロードはこちら

